

財産目録

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金		7,624,959
		ゆうちょ銀行	運転資金として	513,741
		三井住友銀行 青山支店	運転資金として	2,708,745
		三菱UFJ信託銀行 池袋支店	運転資金として	11,628
		きらぼし銀行 小竹向原出張所	運転資金として	4,390,845
流動資産合計				7,624,959
(固定資産)				
基本財産	基本財産普通預金	三井住友銀行 池袋東口支店	公益目的事業に必要な管理費等に 果実を充当	43,000,000
	基本財産定期預金	三井住友銀行 池袋東口支店	公益目的事業に必要な管理費等に 果実を充当	218,000,000
		三菱UFJ信託銀行 池袋支店	公益目的事業に必要な管理費等に 果実を充当	69,850,000
特定資産	鈴木助成事業基	三井住友銀行 青山支店	寄付者が使途指定した公益目的事 業の財源	148,150,000
	日本財団整形災害外 科学基金	三菱UFJ信託銀行 池袋支店	寄付者が使途指定した公益目的事 業の財源	16,000,000
その他固定資産	什器備品	パソコン1台 エアコン2台	公益目的事業60%及び管理運営等 40%で使用	8,556,565
	減価償却累計額	什器備品		747,580
	電話加入権	向原フラット415	公益目的事業60%及び管理運営等 40%で使用	-458,682
	敷金	向原フラット415	公益目的事業60%及び管理運営等 40%で使用	80,300
	定期預金	三菱UFJ信託銀行 池袋支店	公益目的事業に必要な管理費等に 果実を充当	212,000
固定資産合計				1,900,000
資産合計				288,037,763
(流動負債)	前受金 預り金	令和2年維持会員会費	維持会員会費15000円×1名分	15,000
		源泉所得税	職員源泉所得税 他	5,393
流動負債合計				20,393
負債合計				20,393
正味財産				295,642,329

貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,624,959	4,949,643	2,675,316
流動資産合計	7,624,959	4,949,643	2,675,316
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産普通預金	43,000,000	6,000,000	37,000,000
基本財産定期預金	218,000,000	261,000,000	-43,000,000
基本財産合計	261,000,000	267,000,000	-6,000,000
(2) 特定資産			
鈴木助成事業基金	16,000,000	18,000,000	-2,000,000
日本財団整形災害外科学基金	8,556,565	11,556,565	-3,000,000
特定資産合計	24,556,565	29,556,565	-5,000,000
(3) その他固定資産			
什器備品	747,580	613,860	133,720
減価償却累計額	-458,682	-499,545	40,863
電話加入権	80,300	80,300	0
敷金	212,000	212,000	0
定期預金	1,900,000	1,900,000	0
その他固定資産合計	2,481,198	2,306,615	174,583
固定資産合計	288,037,763	298,863,180	-10,825,417
資産合計	295,662,722	303,812,823	-8,150,101
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	15,000	0	15,000
預り金	5,393	4,323	1,070
流動負債合計	20,393	4,323	16,070
負債合計	20,393	4,323	16,070
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	24,556,565	29,556,565	-5,000,000
指定正味財産合計	24,556,565	29,556,565	-5,000,000
(うち特定資産への充当額)	24,556,565	29,556,565	-5,000,000
2. 一般正味財産	271,085,764	274,251,935	-3,166,171
(うち基本財産への充当額)	261,000,000	267,000,000	-6,000,000
正味財産合計	295,642,329	303,808,500	-8,166,171
負債及び正味財産合計	295,662,722	303,812,823	-8,150,101

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	25,881	26,770	-889
基本財産受取利息	25,881	26,770	-889
受取会費	7,880,000	7,345,000	535,000
維持会費	5,500,000	4,545,000	955,000
賛助会費	2,380,000	2,800,000	-420,000
受取寄付金	17,500,000	18,000,000	-500,000
募寄金	9,000,000	10,000,000	-1,000,000
寄付金	8,500,000	8,000,000	500,000
雑収入	400,403	460,527	-60,124
受取利息	403	527	-124
雑収入	400,000	460,000	-60,000
経常収益計	25,806,284	25,832,297	-26,013
(2) 経常費用			
事業費	23,172,100	22,782,319	389,781
研究助成事業費	17,500,000	17,500,000	0
研究助成費	17,500,000	17,500,000	0
給料手当	2,302,800	2,254,800	48,000
福利厚生費(労働保険)	281,843	340,496	-58,653
旅費交通費	63,186	60,792	2,394
通勤費	63,186	60,792	2,394
通信費	286,830	261,386	25,444
消耗品	141,359	166,709	-25,350
印刷製本費	741,546	346,040	395,506
光熱水料	79,427	77,705	1,722
賃借料	871,128	863,136	7,992
諸謝金	697,968	667,440	30,528
減価償却費	26,952	19,748	7,204
雑費	179,061	224,067	-45,006
管理費	5,779,857	5,562,466	217,391
給料手当	1,535,200	1,503,200	32,000
福利厚生費(労働保険)	187,895	226,996	-39,101
会議費	1,681,274	1,653,988	27,286
旅費交通費	359,314	427,465	-68,151
通勤費	42,124	40,528	1,596
理事会旅費	309,420	335,698	-26,278
評議委員旅費	7,770	51,239	-43,469
通信運搬費	191,220	174,257	16,963
消耗品	94,238	111,139	-16,901
印刷製本費	494,363	230,692	263,671
光熱水料	52,950	51,803	1,147
賃借料	580,752	575,424	5,328
諸謝金	465,311	444,960	20,351
減価償却費	17,967	13,165	4,802
雑費	119,373	149,377	-30,004
経常費用計	28,951,957	28,344,785	607,172
評価損益等調整前当期経常増減額	-3,145,673	-2,512,488	-633,185
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-3,145,673	-2,512,488	-633,185
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	20,498	0	20,498
経常外費用計	20,498	0	20,498
当期経常外増減額	-20,498	0	-20,498
当期一般正味財産増減額	-3,166,171	-2,512,488	-653,683
一般正味財産期首残高	274,251,935	276,764,423	-2,512,488
一般正味財産期末残高	271,085,764	274,251,935	-3,166,171
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	-5,000,000	-5,000,000	0
当期指定正味財産増減額	-5,000,000	-5,000,000	0
指定正味財産期首残高	29,556,565	34,556,565	-5,000,000
指定正味財産期末残高	24,556,565	29,556,565	-5,000,000
III 正味財産期末残高	295,642,329	303,808,500	-8,166,171

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定額法による減価償却を実施している。
- (4) 消費税の会計処理
税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	261,000,000	0	43,000,000	218,000,000
普通預金	6,000,000	43,000,000	6,000,000	43,000,000
小計	267,000,000	43,000,000	49,000,000	261,000,000
特定資産				
鈴木助成事業基金	18,000,000	0	2,000,000	16,000,000
日本財団整形災害 外科学基金	11,556,565	0	3,000,000	8,556,565
小計	29,556,565	0	5,000,000	24,556,565
合計	296,556,565	43,000,000	54,000,000	285,556,565

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)
基本財産			
定期預金	218,000,000	—	(218,000,000)
普通預金	43,000,000	—	(43,000,000)
小 計	261,000,000	—	(261,000,000)
特定資産			
鈴木助成事業基金	16,000,000	(16,000,000)	—
日本財団整形災害外科学基金	8,556,565	(8,556,565)	—
小 計	24,556,565	(24,556,565)	—
合 計	285,556,565	(24,556,565)	(261,000,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	747,580	458,682	288,898
合計	747,580	458,682	288,898

5. 重要な後発事象

該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記2「基本財産及び特定資産の増減及びその残高」に記載をしているため記載を省略する。


令和2年5月7日

公益財団法人整形災害外科学研究助成財団


理事長 中村 耕三 殿

公益財団法人整形災害外科学研究助成財団

監事

拓名 蒼史 

監事

小見山 達 

私たちは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上